

改質褐炭の 大型実証プロジェクトを開始

当社は、インドネシアにおいて低品質炭(褐炭)を改質・高品質化し、主に電力用途で活用することを目的とする大型実証プロジェクトを開始しました。

1980年より褐炭の液化の技術開発を推進してきましたが、今回のプロジェクトは、その間に培った石炭の脱水技術を応用し、褐炭に

含まれる水分を加熱した軽質油を使って除去する画期的な技術を使うものです。600トン/日の生産規模の実証プラントを、2007年度中に建設完了、2年間の実証運転を経て2010年度からの商業化を目指します。



改質褐炭プリケット



小規模実証プラント

新連続鋳造設備の 本格営業運転開始について

当社は、高級特殊鋼の生産比率向上による競争力強化のため、神戸製鉄所に世界最新鋭のブルーム連続鋳造設備を建設し、9月1日より本格営業運転を開始しました。投資額は約85億円、月産能力は6万トン/月です。高級特殊鋼は、主に自動車用各種ボルト・ギヤ・

シャフト類、エンジン用弁ばね、サスペンション用懸架ばねなどの重要保安部品の素材として使用され、非常に厳しい特性や品質、高度な製造技術が必要とされます。

当社は、この最新設備を最大限活用し、今後もナンバーワン品質の高級特殊鋼の生産比率を更に高め、線材・糸鋼分野全体の競争力向上を図っていきます。



第5号連続鋳造設備

米国自動車サスペンション用 アルミ鍛造工場が本格稼働

当社と三井物産株式会社、豊田通商株式会社との自動車サスペンション用アルミ鍛造品製造合弁会社である「コウベ アルミナム オートモーティブ プロダクツ社」は、6月に米国ケンタッキー州ボーリンググリーン市で開所式を行ないました。同社は2003年5月に設立され、

2005年6月から生産を開始し、既に北米の日系・米系自動車メーカー向けにサスペンション用アルミ鍛造品を出荷しています。環境規制を背景とした部材軽量化への取り組みとして、現地自動車メーカーによるアルミ鍛造品の採用拡大が見込まれており、同社は、本年4月に2基目のメカニカルプレス機を導入、さらに本年末には3基目の増設を予定し、北米での需要増に対応していく計画です。



コウベ アルミナム オートモーティブ プロダクツ社 開所式